

福井大学学術研究院 教育・人文社会系部門教員養成領域
教育学部 技術科教育学 担当教員公募要項

1. 採用職名・人員 准教授または講師 1名
2. 専攻分野 技術科教育学
3. 所属
 学術研究院教育・人文社会系部門 教員養成領域
 教育学部（連合教職開発研究科を兼任）
4. 仕事内容
 (1) 以下の授業科目を担当する。
 【学部教育】「技術科教育法Ⅰ/Ⅱ」、「生活科学概論B（ものづくり基礎）」、「技術科総合研究」、「工業科教育法Ⅰ/Ⅱ」、「職業指導」、材料加工に関する科目など
 共同担当：「生活技術基礎」、「中等授業研究Ⅰ（技術）」、「中等授業研究Ⅱ～Ⅳ」、「中等教科内容研究（技術）」など
 【共通教育科目】 技術やものづくりに関する科目
 【大学院教育（教職大学院）】 授業研究・教職専門性開発コースに関する科目など
 (2) 教育機関等と連携し、初等教育および中等教育に関する教育・研究に従事する。
 (3) 学部・研究科等の運営に係る応分の業務にも従事する。
5. 採用予定日 令和2年（2020年）4月1日
6. 応募資格 採用予定日現在で以下の項目を満たす者
 (1) 修士の学位を有する者
 (2) 教職大学院の授業を協働して担当できる者
 (3) 技術科教育学に関する研究業績を有すること。なお、材料加工領域に関する研究業績や授業経験があることが望ましい。
 (4) 教員養成に対する意欲と関心を有する者
 (5) 採用後、福江市またはその近郊に居住できる者
7. 必要提出書類
 (1) 履歴書【別紙様式1】（写真貼付、e-mailアドレスおよび連絡先を明記のこと）
 (2) 大学以降の卒業および修了証明書
 (3) 大学以降の成績証明書
 (4) 教育研究業績目録【別紙様式2】（記入要領に従い、主要な業績3点に◎印を付すこと）
 (5) 教育研究業績の現物または写し（上記(4)の「著書」、「学術論文」、「実践研究・実践報告・実践記録」の欄に記した業績すべて）
 (6) 教育研究業績要旨
 上記(4)で◎印を付した主要業績3点について、A4用紙にそれぞれ400字程度にまとめたもの
 (7) 教育実践・教師教育等に関する研究の実績、または、教育関係機関や学校との協働研究等の実績

(実績を有する場合のみ：書式自由。A4用紙1枚)

(8) 教員養成の学部・研究科における教育・研究に関する抱負（教育機関等との連携についても含めて書いてください：書式自由。A4用紙1枚）

(9) 上記(1)、(4)、(6)、(7)、(8)の電子データ

電子データ（MS Word ないしはExcelにて作成のこと）を記録したCD-RまたはUSBメモリーにて提出のこと（ただし、(1)の電子データに関しては写真および印はなくてもよい）

注）別紙様式1および2については、本学ホームページからダウンロードできます。

(https://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/recruit/teachers/)

8. 任期 なし

9. 給与 本学就業規則等に基づき、職歴等により個別に決定します。

10. 応募締切日 令和元年（2019年）9月10日 必着

11. 応募書類提出先

〒910-8507 福井市文京3丁目9-1

福井大学教育・人文社会系部門教員養成領域長 山本博文 宛

（「簡易書留」とし、封筒の表に「技術科教育学担当教員応募書類」と朱書きすること）

12. 問い合わせ先

福井大学教育学部 橋本康弘

e-mail: yhasimot@u-fukui.ac.jp (*を@に変える)

13. 特記事項

(1) 書類選考後、面接（プレゼンテーションや模擬授業を含むことがあります）を行います。その際の旅費は支給できませんので、あらかじめ了承願います。

(2) 最終選考の段階で、医療機関による健康診断書を提出していただきます。

(3) 福井大学教育学部および教職大学院の教育・研究については、次のサイトを参照してください。
なお、福井大学大学院教育学研究科（修士課程）は令和元年（2019年）度末で廃止され、令和2年（2020年）4月からは教科内容を含む新しい教職大学院に一元化されます。

<http://www.f-edu.u-fukui.ac.jp/edu2/>

(4) 本学は男女共同参画を推進しており、業績等（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

(5) 提出書類に記載された個人情報、「国立大学法人福井大学の保有する個人情報の保護に関する規則」の規定に基づき適正に管理を行い、今回の採用人事以外の目的には使用いたしません。

(6) 提出書類は選考終了後に返却します。